

第 10 回プロテオーム医療創薬研究会

場所	横浜市立大学福浦キャンパス第1講義室
来場者	人数：学生及び研究者 58名
内容	「経験依存的AMPA受容体シナップス移行」と題して、大学院生および若手研究者を対象としたセミナーを開催した。興奮性シナップスにおいて中心的役割を果たしているグルタミン酸作動性シナップスにおける可塑的变化は記憶、学習をはじめとした経験依存的神経可塑性の基盤であると考えられている。グルタミン酸受容体の1つであるAMPA受容体の挙動はとりわけ注目を集めている。記憶学習などの経験に伴って起こるAMPA受容体のシナップス移行について概説した。